

## 平成26年度 第6回教育研究評議会議事要録

日 時 平成26年10月16日(木) 14:00～16:05

場 所 事務局第1会議室

出席者 三村学長, 伏見理事, 尾崎理事, 袖山理事, 米倉副学長, 太田副学長,  
佐川人文学部長, 生越教育学部長, 折山理学部長, 馬場工学部長,  
久留主農学部長, 佐藤大学教育センター長, 高橋図書館長, 齋藤評議員,  
澁谷評議員, 荒川評議員, 小野寺評議員, 天野評議員, 田内評議員,  
伊藤評議員, 増澤評議員, 中石評議員, 新田評議員

欠席者

同席者 増子監事, 馬場監事, 影山理事, 内田学長特別補佐,  
木村学長特別補佐, 羽瀨学長特別補佐, 原口執行部スタッフ, 総務部長,  
財務部長, 学務部長, 学術企画部長, 総務課長, 人事課長, 労務課長,  
監査主幹, 財務課長, 学務課長, 企画課長, 各学部事務長

議 題

審議事項

- 1 茨城大学学位規則の一部改正について
- 2 大学改革アクション・プログラムについて
- 3 平成26年度大学ポートレート参加に係る意向確認について
- 4 特命准教授の選考について
- 5 茨城大学全学人事委員会(仮称)について

報告事項

- 1 学長リーダーシップ経費の計画について
- 2 経営協議会における学外委員からの意見について
- 3 平成25年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について
- 4 アクティブ・ラーニングに関する実施要項について
- 5 大学以外の教育施設等における学修及び入学前の既修得単位等認定に関する細則の一部改正について
- 6 「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」について
- 7 監査室定期報告
- 8 理学部FD講演会について
- 9 茨城大学国際講演会について
- 10 ホームカミングデーについて
- 11 大学ガバナンス改革について

配付資料

- 1 茨城大学学位規則改正対照表(案)
- 2 大学改革アクション・プログラム<工程表>(案)
- 3 平成26年度大学ポートレート参加に係る意向確認について
- 4 平成26年度特命准教授の名称付与候補(部局等からの推薦者一覧)
- 5 茨城大学活性化に向けた「学長イニシアティブ」の開始について
- 6 経営協議会・学外委員からの意見(H26.9.29)
- 7 平成25年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について
- 8 アクティブ・ラーニングに関する実施要項について
- 9 大学以外の教育施設等における学修及び入学前の既修得単位等認定に関する

細則の一部改正について

- 1 0 「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」について
- 1 1 監査室定期報告（平成26年10月）
- 1 2 理学部FD講演会－茨城県における学校教育の現状と課題－
- 机上配付1 IU学長だより（第1号）
- 机上配付2 教育研究評議会名簿（H26.10.1）
- 机上配付3 国立大学法人茨城大学全学人事委員会（仮称）の骨子（案）
- 机上配付4 茨城大学国際講演会 C・フィールド IPCC共同議長が語る  
－地球温暖化の今とこれから－

## 議 事 概 要

### I 議事要録の確認

学長から、平成26年度第5回教育研究評議会議事要録については、既にホームページに公表済みである旨報告があった。

### II 「IU学長だより第1号」について

学長から、教職員へ茨城大学の現下の課題を知らせるため、「IU学長だより」を発行することとした旨、机上配付資料に基づき説明があった。また、当面は教育研究評議会の議事に入る前に説明し、教職員へはホームページに掲載して周知する予定である旨の補足説明があった。

### III 審議事項

#### 1 茨城大学学位規則の一部改正について

学長から、英文学位記の見直しに伴う学位規則の一部改正について、審議願いたい旨の提案があった。さらに、米倉副学長から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、提案どおり学位規則を改正することが承認された。

#### 2 大学改革アクション・プログラムについて

学長から、大学改革アクション・プログラムについて、本日の教育研究評議会で決定し、公表することについて審議願いたい旨の提案があった。さらに、袖山理事から、前回の教育研究評議会に提案後、各学部等から意見を聴取するとともに、経営協議会での意見を踏まえて一部修正を加え、公表用に体裁を整えたものである旨、資料2に基づき説明があり、審議の結果、大学運営・改革の基本方針については、長期的なビジョンを検討することとし、基本的には提案どおり了承された。

#### 3 平成26年度大学ポर्टレート参加に係る意向確認について

学長から、平成26年度大学ポर्टレート参加に係る意向確認について、審議願いたい旨の提案があった。さらに、太田副学長から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、提案どおり、平成26年度大学ポर्टレートに参加することが了承された。

#### 4 特命准教授の選考について

学長から、工学部所属の特命准教授の選考について審議願いたい旨の提案があった。さらに、工学部長から、資料4に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり、特命准教授の名称を付与することが承認された。

#### 5 茨城大学全学人事委員会（仮称）について

学長から、ガバナンス改革の実施に伴う、茨城大学全学人事委員会（仮称）の設置について、審議願いたい旨の提案があった。さらに、袖山理事から、机上配付資料に基づき説明があり、審議の結果、平成27年4月1日付け採用・昇進等については現行制度で行うこととし、それ以降の人事案件については、全学人事委員会（仮称）を設置して行うことが了承された。

### IV 報告事項

#### 1 学長リーダーシップ経費の計画について

学長から、「学長のリーダーシップの発揮」経費の配分に伴う、「学長イニシアティブ」の開始について、資料5に基づき報告とプログラムへの公募の周知依頼があった。

#### 2 経営協議会における学外委員からの意見について

学長から、9月29日開催の経営協議会において学外委員から出された意見等について、資料6に基づき報告があった。また、意見への対応については、今後、意見毎に対応学部等を決めて検討願う場合もあり、次回以降の経営協議会で対応状況を報告したい旨の発言があった。

#### 3 平成25年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について

太田副学長から、平成25年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について、今年度については意見の申出を行わないことが役員会で承認され、国立大学法人評価委員会に回答したものである旨、資料7に基づき報告があった。

#### 4 アクティブ・ラーニングに関する実施要項について

学務部長から、平成27年度からアクティブ・ラーニングの組織的導入を図るため、実施要項を定めたものである旨、資料8に基づき報告があった。  
また、アクティブ・ラーニングに対する理解を深めるため、10月22日（水）にFDを開催する旨の補足説明があった。

#### 5 大学以外の教育施設等における学修及び入学前の既修得単位等認定に関する細則の一部改正について

学務部長から、大学設置基準の一部改正に伴い、大学以外の教育施設等における学修及び入学前の既修得単位等認定に関する細則の一部を改正したものである旨、資料9に基づき報告があった。

#### 6 「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」について

企画課長から、研究活動における不正行為の事案が後を絶たない状況に鑑み、平成26年8月、新たに文部科学大臣決定として「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」が策定されたものである旨、資料10に基づき報告があった。

#### 7 監査室定期報告

監査主幹から、監査の状況（平成26年10月）について、資料11に基づき報告があった。

#### 8 理学部FD講演会について

理学部長から、平成26年度第1回理学部FD講演会について、今回は、教育学部との共催により、茨城県教育委員会教育長を講師に招いて開催するものであ

る旨、資料12に基づき報告と参加要請があった。

#### 9 茨城大学国際講演会について

学長から、茨城大学国際講演会について、国連のIPCC共同議長を招いて開催するものであり、教職員はもとより、市内の高等学校にも参加を呼びかけている旨、机上配付資料に基づき報告と参加要請があった。

#### 10 ホームカミングデーについて

学術企画部長から、10月4日に開催された同窓会連合会総会で要望があった、ホームカミングデーの実施について、今年度は、11月16日（日）の茨苑祭開催期間中にトライアルとして実施し、来年度からの本格実施を目指したい旨、口頭により報告があった。

#### 11 大学ガバナンス改革について

袖山理事から、大学ガバナンス改革に伴う学内規程の点検作業の結果、約700本の規程の内、百数十本の規程の見直しが必要であることが判明し、今後、関係会議に諮りながら改正作業を進めていく予定である旨、口頭で報告があった。

#### 12 科学研究費の申請について

尾崎理事から、平成27年度科学研究費の申請については、学内の提出締切が10月21日、日本学術振興会への提出締切が11月10日となっていることから、申請の促進について、口頭で依頼があった。

### V 監事からの意見

監事から、以下のとおり意見があった。

#### ① 大学改革アクション・プログラムについて

執行部の総意に基づき、大学改革アクション・プログラムを短期間に策定されたことは評価している。

今後、工程表に基づく事項については、監事の権限の範囲内で進捗状況を評価したうえで、監事報告書への反映を検討したい。

#### ② キャンパス・マスタープランについて

キャンパスの施設整備においては、現在のキャンパス・マスタープランが来年度で終了となることから、全学的に十分な議論を行い、次期キャンパス・マスタープランを策定いただきたい。

#### ③ 経営協議会学外委員からの意見への対応について

経営協議会学外委員からの意見に対しては、十分な対応をしていただきたい。また、平成24年度までの対応状況については、ホームページで公表されているが、平成25年度についても早急に対処願いたい。

### VI その他

教育研究評議会会議資料の公開について

学長から、教育研究評議会会議資料の公開について、以下のとおり確認があった。

公開：資料1～2，4～6，8～12，机上配付資料

非公開：資料3，7

○ 次回教育研究評議会開催 11月13日（木）14時から